

# 市議団ニュース

絡先 2014年 8月31日号

杉野 修 58-9010 渡辺昌代 21-9058

石田利春 52-7260 平間益美 23-9519

【議員団控室（市役所5F）の住所・久喜市下早見85-3】

「日本共産党久喜市議団ブログ」更新中です

## 党議員団

# 高崎市の「商店リニューアル助成制度」を 視察してきました！



制度を使って店先を一新した電気屋さんの前で店主と議員団。

市の後押しで商店に

「やる気」が出た

高崎市役所で研修を受けた後、担当職員の方と市内を歩きながら、制度を使ってリニューアルした店舗を次々と案内されました。訪問した電気屋さんでは、「新しくなったなら、若いお客さんも増えて高い商品が売れるようになった」と喜んでいました。

「市内の業者に注文すれば店舗のリニューアル費用の半額を市が援助する」という画期的な「地域おこし」の事業を高崎市がやっています。「高崎市まちなか商店リニューアル助成制度」です。これまで議員団では「住宅リフォーム助成制度」の実施を久喜市に求めてきました。

学ぶことの多かった

「子ども議会」

8月22日子ども議会が開催され、小中学生18名が登壇し質問。傍聴席には沢山の方が訪れ、子どもたちの真剣な質問に耳を傾けました。

市長、教育長をはじめ執行部も全員が出席し答弁。質問の内容は、久喜市が現在抱える問題を捉え、子どもから見た視点で鋭い指摘がズバリ出されました。



「教室にもエアコンつけて」

「広い公園を」「病後児保育所を」

「広い公園を建設する計画は」「気温が30度を超えると扇風機を回しても暑い、教室にエアコンの設置を」「通学路の街灯を増やしていただけるか」「自分の学校で給食を作っていると、良いにおいがして来て楽しかったです。自分の学校で作る給食にしてほしい。」さらに、「栗橋駅周辺の開発は」「圏央道の開発は」など地域的な質問も出されました。感心したのは、「子育てしやすい環境の町づくりとして、『病児保育』と『病後児保育』を行える施設の増加も考えるべき」との質問です。おかあさんの苦労をそばから見ていたの質問かなと思いましたが。傍聴席からも「するどい質問だねー」との声が上がっていました。質問は一度のみで、再質問がないのが残念なところでした。

高崎市は、25年度にこの制度を始めましたが、受付初日には、事前に商店会や区長さんなどに宣伝したこともあって、朝早くから市役所に行列ができたそうです。25年度の実績は、768件で事業の金額は4億4千万円にもなりました。商店がリニューアルすれば街全体がリニューアルされます。納めた税金が地域をめぐり、「仕事おこし」と「街の活性化」に役立っています。



「まちなかコミュニティサイクル」市民が街の中心部を自由に乗り降りできる市の自転車です。人が移動すれば経済が動きます。



補助金でリニューアルした中華料理屋さん

## 9月議会の日程

2(火)	本会議・開会
5(金)	一般質問 ②番目 石田議員 ⑥番目 平間議員 ⑦番目 杉野議員
8(月)	一般質問 ②番目 渡辺議員
9(火)	一般質問
10(水)	同
12(金)	本会議・議案質疑
17(水)	総務市民財政常任委員会
18(木)	福祉健康常任委員会
19(金)	建設上下水道常任委員会
22(月)	教育環境常任委員会
29(月)	本会議・議員提出議案、意見書など質疑。討論・採決

1 南栗橋液状化対策事業が具体化  
事業を進めるには住民の3分の2の賛成が必要で、賛否についてのアンケート結果や今後の対応について。

2 重症児を抱える家族をどうささえる  
24時間365日、子どもに付き添い介護する家族が安心して暮らせるようにとの思いから質問。

3 水道使用料金「見直しする」  
市民の暮らしに思いを寄せ検討すべき、「見直し」の手法はどのように。

4 道路の冠水対策について聞く  
栗橋地区、間鎌八幡神社付近は冠水する。流れ込む小排水路73号の浚渫計画はどうなっているか。道路より高くなっている稲田が多く恒常的に道路冠水している箇所がある。解消に向けた取り組みは。

5 スポーツに親しむ市民を増やすべき  
誰もが楽しめる卓球用具の修理や増設を求める。



さいたま市岩槻区にある  
県立小児医療センター  
緑豊かな広々とした敷地内にある

## 渡辺まさよ

(久喜市所久喜705-3)

8日の  
2番目

### 1、 菖蒲老人福祉センターの改善を

菖蒲老人福祉センターに、売店の復活か自動販売機の設置はできないか。飲み物が購入できない現状である。現在実施している2日間の休館日を1日にし、多くの方に利用してもらうべき。また、周りの草取りもしっかりと行うべきです。

### 2、 備前前堀川の浚渫について

6月の大雨では、備前前堀川の水が逆流して清久大池へ流れ、清久工業団地内の調整池も満たんとなり、まわりの田畑が冠水する状態でした。これからの対応を求めます。

### 3、 生活保護世帯の子どもへの教育支援について

来年から県が進める教育支援「アサポート」が、変更になります。久喜市はこれまでの実績も踏まえ続けていくべきと考えます。

### 4、 県道12号線の橋梁改修を

さくら通りを交差する橋は狭く、拡げないと歩く人が通れません。改善をすべきです。

# 市民の願いを受け一般質問を通告しました

## 議会傍聴においでください



五領橋付近で生い茂る葦

### 平間ますみ

(久喜市本町8-4-1)

5日の  
6番目

### 1 中落堀川・青毛堀川などの除草、管理について

中落堀川・青毛堀川の河川敷は草が生い茂り、水が流れにくく冠水の危険があり対策を。また、年間を通じ、河川敷の有効活用方法も検討すべきです。

### 2 小中学校のエアコン早期設置について

6月議会でも取り上げ、基礎調査や資料調査はすでに担当課で行っているというのが答弁でした。来年の夏にはエアコンが設置されるようにすべきです。

### 3 こども議会・女性議会の

#### インターネット中継について

8月22日に開かれた子ども議会は素晴らしいものでした。議会の様子をもっと多くの市民の皆さんに見ていただきたい。インターネット中継を始めるべきです。

### 4 子どもの歯肉炎予防・治療について

学校で実施した歯の検査で、毎年治療を必要とする歯肉炎の児童が多くいると報告されています。予防は毎日の歯磨きと規則正しい食生活だそうです。大人になって歯周病になればいろいろな病気のリスクが高くなってきます。子ども達には健康な歯を維持してほしい。

## 杉野おさむ

(久喜市桜田3丁目7-1-50)

5日の  
7番目

### 1、 教職員の健康管理改善を

教育の現場では、朝早くから学校に出、部活動や成績採点・評価などで帰りも遅くなっています。「うつ」などの精神疾患での休職の実態や、メンタルヘルスなど支援対策をたします。

### 2、「所在不明児」に対応を

乳幼児健診や、新生児訪問などで連絡や、接触がとれていない児童の実態把握をたします。また、自治体を超えての協力体制も必要です。他市町との連携した対応も求めていきます。

### 3、 ベネッセの個人情報流出に対するの対策を

ベネッセは、全国学力テストの実施計画から採点までを請け負っています。その企業が2000万件以上の個人情報を流出させました。学力テストの情報は大丈夫なのか。市民から不安の声が上がっています。「最良の安全対策」は、一斉テストに参加しないことではないでしょうか。

### 4、 市税（固定資産税）の過徴収の調査を

新座市で、課税ミスがありました。本来の固定資産税の6倍の税が課せられ、滞納になり家を手放すことになりました。これを受けて久喜市もまちがいないかキチンと調べる必要があります。